



インターネットでの情報提供	
提供予定日	2月5日(水)

平成26年2月4日(火) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
農地整備課	水利・小水力係	鳥本 勝則 臼井 亮太	直通 058-272-8469 内線 3179・3183

## 農業用水を活用した加子母清流発電所の完成式が開催されます！

県では、太陽光や小水力など、自然資源等を活用した新たなエネルギーの導入を推進しています。

このたび、農業用水を活用した小水力発電所としては、東海3県で初の県営施行である「加子母清流発電所」が中津川市加子母において完成し、同市の主催により2月10日(月)に完成式典が開催されますので、お知らせします。

### 記

#### 1 日時

平成26年2月10日(月) 13:30～15:30

#### 2 会場 ※別紙案内図参照

- (1) 通電セレモニー 加子母清流発電所(中津川市加子母字<sup>すぎがひら</sup>杉ヶ平123-758)
- (2) 完成式典 加子母公民館 1階多目的ホール  
(中津川市加子母3519-2 電話0573-79-2111)

#### 3 内容

- (1) 通電セレモニー [13:30～14:00]
  - 通電開始セレモニー  
中津川市長、上手岐阜県副知事ほか招待者が通電スイッチを起動
  - 施設見学  
※施設見学後、完成式典会場(加子母公民館)へ移動
- (2) 完成式典 [14:30～15:30]
  - 主催者あいさつ <中津川市長>
  - 事業概要の説明
  - 来賓祝辞 <岐阜県副知事、農林水産省東海農政局整備部長、県議会議員、市議会議員>
  - 懇談 ※地元有志による獅子舞の披露

#### 4 招待者

上手岐阜県副知事、農林水産省東海農政局整備部長、岐阜県議会議員、中津川市議会議員、地元関係者、行政関係者 約50名

## 5 当日の取材について

- ・通電セレモニー会場の加子母清流発電所付近は駐車スペースがないため、自動車でお越しの方は、加子母公民館の駐車場をご利用いただき、公民館から発車するマイクロバスにご乗車ください。

発車時刻は13:00で、バス2台に参加者と乗り合わせになります。

※発電所から公民館までは、約7km（車で約15分）です。

注1）バスの乗車については、中津川市職員の指示に従ってください。

注2）テレビカメラ等、大型機材の搬入の可否は、同市にお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

中津川市農林部農林整備課 電話0573-66-1111（内線246）

## 6 加子母清流発電所の概要

### 【整備事業の概要】

- ・事業地区名：県営農村環境整備事業（小水力発電整備型） かしもおご加子母小郷地区  
※農林水産省の農山漁村地域整備交付金（地域用水環境整備事業）を活用
- ・事業工期：平成23年度～25年度
- ・総事業費：3億3千8百万円
- ・費用負担：国50%、県25%、中津川市25%
- ・事業量：発電所1箇所、導水管路1.1km、上水槽施設1箇所、除塵機1基
- ・事業主体：岐阜県

### 【発電所の概要】

- ・設置場所：中津川市加子母 おご地内
- ・農業用水名：小郷用水
- ・取水河川名：普通河川 しらかわ白川
- ・高低差：64.6m（有効落差61.55m）
- ・使用水量：毎秒0.46m<sup>3</sup>
- ・最大出力：220kW
- ・年間発電電力量：168万kWh（一般家庭約400世帯分の年間使用電力に相当）  
※1世帯あたり年間使用電力は4,200kWh
- ・年間売電収益：約49百万円
- ・CO<sub>2</sub>削減効果：年間 約705トン（森林66.5ha分に相当）  
※1kWhの小水力発電で0.42kgのCO<sub>2</sub>を削減
- ・運営主体：中津川市（県から中津川市に財産を譲与）